

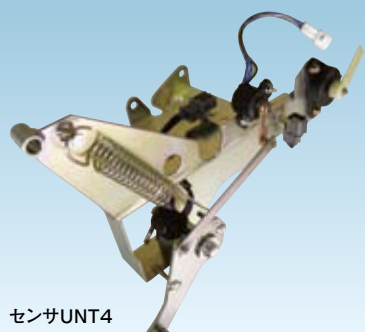
# 独自の生産技術と管理システムで 多種多様な製品を効率的に生産

## 山陽株式会社



ISO 9001

ISO 14001

<http://www.sany.co.jp/>


センサUNT4

### Company Profile

山陽株式会社

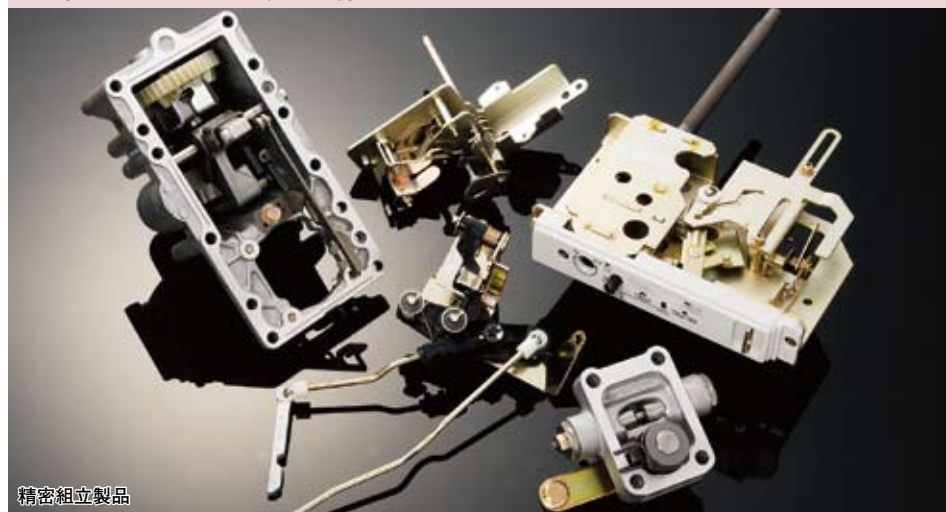
住所 / 〒581-0815  
八尾市宮町4-2-26  
創業 / 昭和27年5月  
設立 / 昭和32年12月  
資本金 / 9,600万円  
従業員 / 126名  
TEL / 072-999-1182  
FAX / 072-999-1184

#### ■主な事業内容

線ばね、ワイヤーフォーム品、薄板ばね、プレス加工品、アッセンブル品、金属プレス金型、マルチフォーミング用金型、合理化設備の設計・製造販売等

#### ■主な取引先

二輪車メーカー、自動車メーカー、エンジンメーカー、OA機器メーカー、農業機械メーカー、繊維機械メーカー、電気機器メーカー、電子機器メーカー、産業機器メーカー、住宅・設備機器メーカー、インテリア・エクステリアメーカー等



精密組立製品

### 部品のプレス・溶接から 組立までを一貫生産

山陽は線ばねの設計・製造メーカーとして昭和27年に創業。以後、薄板ばねの製造、プレス加工から、金型の設計・製作、切削・溶接加工、アッセンブル（組立）に至るまで事業を広げ、多種多様なパーツを自社内で一貫生産するまでになった。その製品分野はディーゼルエンジンの主要部品や二輪車のチェーンレバーをはじめ、産業機械・OA機器・住宅関連など幅広く、登録製品点数は10万以上、取引先は100社を超えている。

### 誰がやっても同じできばえが 実現できる「標準化」を推進

そのような膨大な質量のものをづくりを支えているのが、自社開発した生産ラインや生産管理システムだ。組立部品ラインでは、複数工程の機械を並べて必要分量だけを組み立てる「1個流し生産方式」

を採用し、リードタイムの短縮と在庫の圧縮を実現。また、自社内で組立部品のすべてを生産する内製化も進めている。

生産管理システムでは、最適人員の配置や、トレーサビリティの管理などを含めた自動生産システムを構築。「製品加工手順書」に加工指示やQC工程表など、すべての品質管理情報をデータベース化し、誰が作業を行っても同じできばえが期待できる「標準化」を進めている。「私たちは職人的な仕事をめざすのではなく、高い技術を普遍化していくことが大切だと考えています」と後田社長は語る。

### 自社の生産ラインから 生まれた新製品

近年、同社ではピッキング管理システムから生まれた部品組立の作業台を「フレキシブル素人屋台」として、商品化した。部品指示センサーによって組み付け順序を誘導し、間違い発生時にはブザーで知ら

せるもので、初心者でもベテランと同様の作業ができるのが特徴だ。このほか、プレス加工時の製品排出処理をNC制御ロボットと排出センサーで自動化した装置「取出しロボ君」も商品化するなど、生産管理技術から生まれたオリジナル生産システムの販売も進めている。

「国内でものづくりメーカーとして生き残るため、当社は既存のビジネスにとどまらずに、私たちが常に得意としてきた、新しいものづくりへの挑戦を続けていきます」と後田社長。技能伝承に欠かせない人材育成にもいっそうの力を注ぎながら、同社は新たな展開を模索している。



フレキシブル素人屋台

### 当社のセールスポイント

お客さんの要望に応えられる  
効率化を追求するとともに  
新分野開拓にも取り組みます。



取締役社長  
後田 善通さん

私たちは「当社だけのオンリーワンの技術」を誇ることも「お客さんにお役に立つ生産は何か」というテーマに取り組むなかで、独自の効率的な生産ラインや生産管理システムを構築し、技術力を高めてきました。今後もその姿勢を変えずに、培ったノウハウを活かしながら、オリジナルの新製品提案など、新しい市場開拓を進めていきます。